

消防団にはアナタのチカラが必要です

■入団するとこんなメリットもあります

消防団員は、市町村の非常勤職員として、年額報酬(数万円程度～)や、災害活動や訓練に出動した際の出動手当(1回あたり数千円程度)などが支給されます。また、活動で死傷した場合、公務災害補償の対象となったり、退職時には、退職報償金が支給されたりします。※市町村や階級によって異なります。

地域ぐるみで消防団を応援!

「かながわ消防団応援の店」で、割引サービス!登録している飲食店や販売店を消防団員や家族が利用すると、割引などのサービスを受けられます。お店は順次拡大中!詳しくは県ホームページで!

かながわ消防団応援の店



消防団の活動

消防団は、地域の安全・安心を支える地域防災の要です。災害時だけでなく、平常時の防災活動など多岐に渡って地域に貢献しており、また、女性の活躍も増えています。

■平常時

①消火・救助活動訓練

消火の基本的な操作の習得や放水・救助活動などの訓練により、いざという時に備えます。

②応急手当の指導・救命講習・避難訓練のお手伝い

AEDの使い方などを学び、地域の方に教えたり、小学校などで避難訓練のお手伝いをします。

③防火・防災の広報活動

地域の方に、火災予防や防災知識の広報を行います。

■災害時

地震や風水害といった災害時には、初期消火をはじめ、住民の安否確認、避難誘導、避難所の運営支援など、様々な場面で消防団が活躍します。

年間スケジュール(例)

4月	消防団員募集活動
5月	市町村消防操法大会
6月	消防団員研修
7月	神奈川県消防操法大会(隔年)
8月	水難救助対応訓練
9月	市町村の防災訓練に参加
10月	イベントでの消防団のPR
11月	秋季火災予防運動
12月	年末火災特別警戒
1月	消防出初式
2月	地震対策救護訓練
3月	春季火災予防運動

※一例を示したもので、市町村によって異なります。
※このほかにも、定期的に訓練や各種研修を行っています。

インタビュー



秦野市消防団第1分団第5部
団員 高梨七海(たかなしななみ)さん

■入団のきっかけは?

ソフトテニス仲間から誘われて入団しました。所属する部に私を含めた4名のソフトテニス仲間が同じ消防団で活動しています。

■普段はどのような活動をしていますか?

私たちは、火災等災害時に活動するだけでなく、平時においても防災訓練、防火・防災意識の高揚のため広報活動、地域のお祭りやイベントの警戒など、地域の防災リーダーであり、地域コミュニティーの一翼として活動しています。

■毎月の消防団活動の回数及び活動時間を教えてください。

定期訓練・機械点検で月に2回、2時間くらい、その他、災害出動が年に8回程度ありました。

■消防団に入団してよかったと思うことは?

消防団に入団して、今年で2年になります。入団当初は、決まりや先輩団員は厳しくないかなど不安でいっぱいでしたが、先輩団員の方々は親切で面倒見のいい人ばかりなので、現在も、充実した消防団活動を送れていることが良かったことです。

■消防団活動において印象深いエピソードを教えてください。

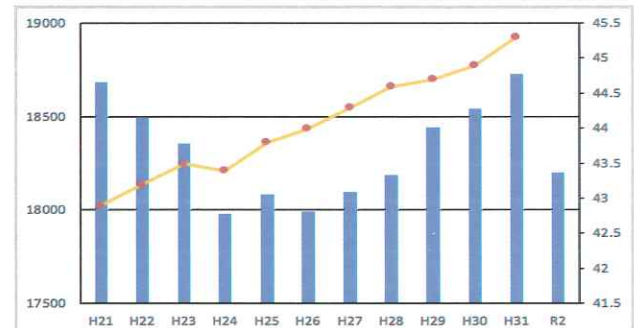
普段は大学に通っていて、地元の方と接する機会があまりなかったのですが、消防団の活動を通じて自治会の人と交流ができたことが良かったです。休日の訓練や警戒などでは、機材やポンプの使い方などの訓練をしている時、ご近所の方から「ご苦労様です」と声を掛けて頂いたときに本当に嬉しかったです。これからも、「地域のため」に消防団活動に励んでいきたいと思っています。

■今後の目標をお聞かせください。

「自らの地域は自ら守る」を体現できるよう日々の訓練に励んでいきたいと思っています。先輩方の培ってきた経験を自分達がしっかりと活かし、次世代に繋げられるように活動していきたいと思っています。また、秦野市には、「学生消防団員活動認証制度」があるので就職活動時には活用したいと考えています。

消防団の基礎データ (令和2年4月1日現在)

神奈川県内の消防団数/59団 神奈川県内の消防団員数/18,202人(うち女性1,657人)



消防団員数 (人) ※棒グラフ: 消防団員数、折れ線グラフ: 平均年齢 平均年齢